

# 小代中だより

「ふるさとを愛し 夢や志を持って  
未来を拓く 心豊かな生徒の育成」  
～ふるさと・学び・笑顔・元気～  
No.8 平成30年12月12日

## わたしも大切 あなたも大切

12月4日～10日は人権週間でした。世界人権宣言のなかには、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、尊厳と権利において平等である」と謳（うた）われています。私たちは、ややもすると自分のことだけを考えてしまいかちですが、子どもたちには、周りの人を思いやる心を持ち、その心を形として表していくことが重要であること、周りの人を大切にすることは、何より自分自身を大切にすることにつながることに気づいてほしいと願っています。

子どもたちの生活のなかで見逃してはならない問題として「いじめ」があります。子どもたちの心の奥の悩みや不安に寄り添うとともに、『いじめは卑劣で、けっして許されない行為だ』ということは今一度しっかり指導していかねばならないと思います。子どもの見せる小さな変化から子どもの困りごとや悩みに気づき、解決に向け、一緒に考え取り組んでいきたいと思っています。

先日、PTA広報「ひろば」には「自分の娘が誕生日だったのでみんながハッピーバースデーを歌ってくれました」というお話が載っていました。また、町民運動の日に町教育委員会から立ち番に来られた方から「立ち番を終わって帰ろうとしたら4・5名の生徒から「ありがとうございます」と挨拶をしてくれ、今までで初めてのことでした」という声もいただいています。このように心優しく、相手にも気配りのできる生徒に育ってきていると感じます。

学校では、これからも折にふれ、「わたしも大切、あなたも大切」を合い言葉に、互いを尊重し合える関係を築けるよう指導していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

いよいよ冬休みが近づいてきました。今年は16日間のお休みですが、年末年始の慌ただしさのなかで、あっという間に終わってしまいそうです。

そこで、あまり欲張らず、「これだけは！」という計画を立て、やり通したという実感を味わうことが大切だと思います。また、家族の一員として家の仕事も役割を決めて、ぜひ毎日実行させてください。

さて「年忘れ」という言葉があります。抱えていたストレス、引きずっていたつらさや悲しみを思い切って捨て、身軽になることができたならどんなにいいでしょう。反対に汗を流してがんばった記憶、つらさを自力で乗り越えた思い出、楽しかったこと、うれしかったこと、小さいけれど感じた確かな進歩、どれも大切だと感じます。

「年忘れ」の一言ですべてを忘れ去ってしまうのではなく、大切なことを自分の記憶にしっかりとどめる、そして1年を振り返り、新しい年に向けて決意や目標を決めることも冬休みにぜひやってほしいことです。どうぞ、よいお年をお迎えください。

## 一日体験入学

12月6日に小代小学校6年生13名を対象とした体験入学を行いました。この目的は中学校の環境や先生に慣れ、小学校と中学校の垣根を低くすることを狙いとしています。いわゆる「中1ギャップ」の解消です。中1と小6合同英語、数学、給食、縦割り掃除、先輩が優しく教えてくれた部活動等を体験し、充実した1日になったことと思います。今後も小中で連携を密にして、一貫化教育を進めていきたいと考えています。



合同英語授業

## ちょっといい話①

### 空っぽのプレゼント ～娘は目に一杯涙をため父親を見上げて言いました～

クリスマスが近づいた頃、3歳になる娘がクリスマスプレゼントを包むための大切な包装紙を何枚も無駄にしました。父は厳しく叱ったのですが、実は娘の行為には深い理由があったのです。

貧しい生活を送っていたのにその子はクリスマスプレゼントを包むための大切な包装紙で箱を作ってクリスマスツリーの下に置いたのです。叱られた娘はその箱を父親に渡しながら「パパ、これはパパのためよ」と言いました。受け取った父親は箱を開けてみると中は空で、何も入っていませんでした。父親は娘にたずねました。「プレゼントは空っぽの箱だけかい？」娘は目に一杯涙をため父親を見上げて言いました。「パパ、空っぽではないの、たくさんの私のキスを入れたの。これは全部パパのためなの。」

父親はぼう然としました。そして、娘をギュと抱き上げ、何度も謝りました。それ以来、父親は娘からもらったその箱を大切に保管し、いつもベッドのそばに置いていました。そして、元気を失った時、その箱を開けて、娘がどれ程大きな愛をもって自分のためにキスを入れたかを思い出し、また娘のためにがんばろうと思うのです。(インターネットの記事より)



## 教育環境会議ありがとうございました

去る12月7日に小代小学校を会場に学校版教育環境会議を実施しました。夜分出にくい中、足をお運びいただきありがとうございました。最後まで熱心にお聴きいただき、感謝申し上げます。会の後にアンケートを実施させていただきましたので紹介します。(一部抜粋)

### 小代中学校の今後の存続について (参加者 25人中 20人が回答)

存続 (13人) 今すぐ統合 (2人) 将来的に統合 (3人) わからない (2人)

- 小学校・中学校は地域のよりどころであるので、今後も学校を残していけるようがんばってほしいし、協力もしていきたい。
- 生徒数が少なくなれば統合すべきと考えるが、移住定住施策等で生徒数を増やすことも必要と考える。
- 意見や感想が多く聞かれ、正直驚きました。良いことですね。
- 学校がなくなれば通学が遠くなり、通学時間がかかり、学習に身が入らない。子どもが減るから統合ではなく、少人数の良さを生かすために一緒に探っていきたい。
- 近くに学校があり子どもを身近に感じられてこそ、地域が生かされると思います。
- 部活動が男女1つずつで選択枝がないが、なにか問題はないのか。
- 社会に出た時に競争心、積極性、協調性、対応力、向上心等に欠ける部分が出てくるので、大勢の中でもまれながら心を磨くのがいいと思います。



### 行事予定

7日(月) 3学期始業式、カルタ大会  
8日(火) 県中スキー大会～10日  
9日(水) ノー部活デー  
10日(木) 学校集金口座振替日  
14日(月) 成人の日  
15日(火) 生徒集会、1・2年課題テスト  
3年実力テスト  
16日(水) ノー部活デー

17日(木) 防災集会  
18日(金) 2年性教育講演会、漢字検定  
21日(月) 生徒集会、近畿スキー大会～22日  
23日(水) 1・2年スキー教室、ノー部活デー  
25日(金) 英語検定  
28日(月) 生徒集会、専門委員会  
29日(火) 入学説明会、授業参観  
30日(水) ノー部活デー